

恵庭市制施行50周年記念事業 実施計画



— 1970年（昭和45年）11月1日市制施行 —

恵庭市
2019.12

目 次

I 基本指針等

1 基本理念	1
2 基本方針	1
3 実施・推進体制	2
4 取組経過	6
5 記念ロゴマーク・キャッチフレーズ	7

II 実施計画

1 事業構成	9
2 実施事業	
A. 記念式典	10
B. 記念事業	
① 特別事業	11
② 連携事業	19
C. PR事業	19

III スケジュール

市制施行50周年記念事業スケジュール	20
--------------------	----

I 基本指針等

1 基本理念

恵庭市は、2020年11月1日に市制施行50周年を迎えます。

市制施行50周年は、半世紀という大きな区切りに当たり、記念事業などを通じて、これまで先人が積み重ねてきたまちづくりの歴史などを振り返り、多くの市民等が参加し市全体で祝うとともに、未来を展望しながら更なる発展を目指し、これからの恵庭のまちづくりにつなげます。

2 基本方針

基本理念の実現を図るため、次の項目を基本方針とします。

- ・ふるさと「恵庭」への誇りと愛着を高める・・・・・・・・

愛着

- ・様々な記念事業を通し、市民等が連携し交流を深める・・

交流

- ・次世代を担う子どもたちの夢や希望を育み、
これからも住み続けたい恵庭のまちづくりを考える・・・

まちづくり

- ・魅力ある恵庭を市内外に向けて情報発信する・・・・・・・・

情報発信



I 基本指針等

3 実施・推進体制

多くの市民等が参加し、市全体で祝うための事業を市と市民等が協働で実施します。



I 基本指針等



○ 実行委員会委員一覧

令和元年12月1日現在

所属機関・役職	委員会役職	氏名
恵庭市長	委員長	原 田 裕
恵庭市議会議長	副委員長	伊 藤 雅 暢
恵庭市町内会連合会会長		下 原 干 城
恵庭市文化協会会長		高 橋 正 彰
恵庭商工会議所会頭		中 泉 澄 男
恵庭三四会会長		藤 沢 歩 未
恵庭青年会議所理事長		三 上 まどか
恵庭市体育協会会長		松 本 博 樹
道央農業協同組合代表理事組合長		松 尾 道 義
恵庭観光協会会長		村 本 隆 二
恵庭市小中学校長会会長		杉 本 功
恵庭市社会福祉協議会会長		津 田 久
恵庭市老人クラブ連合会会長		渡 邊 秀 男
公募委員		佐久間 健 治
公募委員		鈴 木 悠 朔
公募委員		西 塚 翔 子

I 基本指針等



○ 市民プロジェクトチーム構成員一覧

令和元年12月1日現在

氏名	役職	備考
寺崎博裕	議長	NPO法人恵庭市市民活動センター 運営協議会事務局長
三浦真吾	副議長	株式会社あいコミ
浅野小百合		市民活動コーディネーター 花カフェきゃろっと
太田実保		恵庭市社会教育委員
奥寺徳之		柏小学校教頭
落合信也		恵み野商店会会長 株式会社テイクワン
清武昌		こども美術工作教室 アトリエココロ
久保純一		bosco
小山忠弘		恵庭市子ども会育成連合会会長
佐久間健治		(公募)
鈴木悠朔		(公募) 北海道文教大学学生
西塚翔子		(公募) NPO法人まちづくりスポット恵み野



I 基本指針等

○ 庁内推進委員会委員一覧

令和元年12月1日現在

所 属	委員会役職	氏 名
企画振興部50周年事業室長	委員 長	中 川 淳 一
総務部次長（総務担当）	副委員 長	内 山 素 宏
企画振興部次長		大 西 隆 行
生活環境部次長		野 村 孝 治
保健福祉部次長		足 立 重 敬
子ども未来部次長		高 橋 明 子
経済部花の拠点整備室長		津 川 真 次
建設部次長（土木担当）		高 橋 英 志
教育部次長		中 陳 法 仁

○ 庁内推進プロジェクトチーム構成員一覧

令和元年12月1日現在

所 属	氏 名
生活環境部市民生活課長	粟 野 雅 文
子ども未来部子ども家庭課長	狩 野 志 帆
教育部読書推進課長	黒 氏 優 子
企画振興部広報課主査	吉 野 裕 太
経済部花と緑・観光課主査	和 合 智 子
水道部工事課主査	橋 本 敦
総務部秘書課スタッフ	吉 仲 芙 由
企画振興部まちづくり拠点整備室まちづくり推進課スタッフ	屋 仲 めぐみ
保健福祉部介護福祉課スタッフ	飯 田 康 史

○ 事務局

令和元年12月1日現在

所 属	氏 名
企画振興部50周年事業室長	中 川 淳 一
企画振興部50周年事業室主査	加 賀 谷 隆 志

I 基本指針等



4 取組経過

推進体制の取組経過

区分	月日	会議等	内容
実行委員会	2019/ 6/ 7(金)	第1回実行委員会	・市制施行50周年記念事業基本指針について ・これまでの取組状況と今後のスケジュールについて
	2019/ 7/19(金) (決議日)	第2回実行委員会 (書面会議)	・市制施行50周年記念ロゴマークの選択結果について ・市制施行50周年記念キャッチフレーズの募集結果について ・市制施行50周年記念ロゴマークの決定について ・市制施行50周年記念キャッチフレーズの選考について ・市制施行50周年記念キャッチフレーズの最優秀作品の決定について
	2019/12/12(木)	第3回実行委員会	・実施計画(案)
市民プロジェクトチーム	2019/ 6/13(木)	第1回市民プロジェクトチーム	・市制施行50周年記念事業基本指針について ・庁内プロジェクトチームでのPR事業及び記念事業の企画について ・今後のスケジュールについて
	2019/ 7/ 4(木)	第2回市民プロジェクトチーム	・市制施行50周年記念ロゴマークの選択結果について ・市制施行50周年記念キャッチフレーズの募集結果と絞込みについて ・グループワーク(PR事業及び記念事業の企画)
	2019/ 8/ 7(水)	第3回市民プロジェクトチーム	・グループワーク(PR事業及び記念事業の企画)
	2019/ 9/11(水)	第4回市民プロジェクトチーム	・全体ワーク(PR事業及び記念事業の企画)
	2019/10/17(木)	第5回市民プロジェクトチーム	・全体ワーク(PR事業及び記念事業の企画)
	2019/11/19(火)	第6回市民プロジェクトチーム	・実施計画(素案)
庁内推進委員会	2019/ 4/22(月)	第1回庁内推進委員会	・市制施行50周年記念事業基本指針について ・庁内事業調査結果について ・今後のスケジュールについて
	2019/ 7/11(木)	第2回庁内推進委員会	・市制施行50周年記念ロゴマークの選択結果について ・市制施行50周年記念キャッチフレーズの募集結果と絞込みについて ・市制施行50周年記念式典について ・市制施行50周年のPR事業と記念事業の企画について ・記念事業(タイムカプセル開封事業)について
	2019/12/ 2(月)	第3回庁内推進委員会	・実施計画(素案)
庁内プロジェクトチーム	2019/ 4/25(木)	第1回庁内プロジェクトチーム	・市制施行50周年記念事業基本指針について ・庁内事業調査結果について ・今後のスケジュールについて ・ロゴマーク、キャッチフレーズの募集等について
	2019/ 5/22(水)	第2回庁内プロジェクトチーム	・ロゴマーク、キャッチフレーズの募集等について ・グループワーク(PR事業及び記念事業の企画)
	2019/ 6/27(木)	第3回庁内プロジェクトチーム	・市制施行50周年記念ロゴマークの選択結果について ・市制施行50周年記念キャッチフレーズの募集結果と絞込みについて ・市制施行50周年のPR事業と記念事業の企画について ・記念フォーラムについて
	2019/ 7/12(金)	第4回庁内プロジェクトチーム	・市制施行50周年記念式典について ・記念事業(タイムカプセル開封事業)について ・グループワーク(PR事業及び記念事業の企画)
	2019/ 8/21(水)	第5回庁内プロジェクトチーム	・全体ワーク(PR事業及び記念事業の企画)
	2019/ 9/24(火)	第6回庁内プロジェクトチーム	・全体ワーク(PR事業及び記念事業の企画)
	2019/10/25(金)	第7回庁内プロジェクトチーム	・全体ワーク(PR事業及び記念事業の企画)
	2019/11/27(水)	第8回庁内プロジェクトチーム	・実施計画(素案)

Ⅰ 基本指針等



5 記念ロゴマーク・キャッチフレーズ

市民をはじめ多くの方々が参加する「50周年記念事業」に取り組むため、また、市内外に広くPRするための記念ロゴマークの選択と記念キャッチフレーズの募集を行いました。決定した記念ロゴマークと記念キャッチフレーズは、横断幕やのぼり旗、バナーなどに使用するほか、市広報誌や市ホームページ、各種印刷物への掲載などに広く活用していきます。

《 記念ロゴマーク 》

アンケート総数6,132票のうち、全体の46パーセントを占める2,850票を獲得した次のデザインを恵庭市制施行50周年記念ロゴマークとして決定しました。



【記念ロゴマーク作品の説明】

《 市民みんなで祝う50周年 》

現在の恵庭を象徴する「花のまち」をイメージして、数字を「花・水・緑」のモチーフで囲み、リースに見立てました。中心には笑顔の横顔を配置。共にまちを育て、時を刻んでいる市民が、皆で50周年を祝う様を表現しました。

I 基本指針等

《 キャッチフレーズ 》

全国から1, 353件もの多くの応募をいただき、恵庭市制施行50周年記念事業実行委員会等による選考の結果、次の作品を恵庭市制施行50周年記念キャッチフレーズに決定しました。

【最優秀作品】

『 未来へつなぐ 花のまち 恵庭50年 』

作成者 佐藤 彩夏さん（小学校6年生）

これまでの選考経過

【選考基準】

基本理念に基づき「未来を展望しながら更なる発展を目指す」キャッチフレーズを選考する。

【応募総数】

1, 353件

【選考経過】

庁内プロジェクトチーム	⇒	68作品に絞り込み
市民プロジェクトチーム	⇒	34作品に絞り込み
推進委員会	⇒	18作品に絞り込み
実行委員会	⇒	1点を最優秀作品、17作品を優秀賞作品として選出



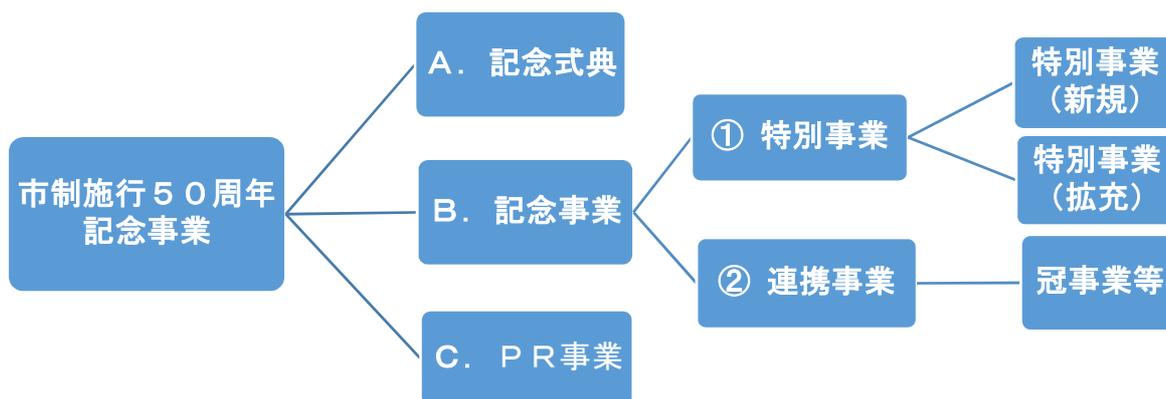
キャッチフレーズ表彰式（令和元年8月7日）

II 実施計画



1 事業構成

市制施行50周年記念事業は、「記念式典」、「記念事業」、「PR事業」で構成します。



A. 記念式典

市制施行50周年記念式典は、市制施行50周年の記念日である令和2年11月1日（日）に恵庭市民会館大ホールで実施します。

B. 記念事業

① 特別事業

市制施行50周年の記念となるようなイベント等や既存事業の内容の充実を図るなど、メモリアルな事業を実施します。

② 連携事業

市制施行50周年記念事業の盛り上げを図るとともに、多様な主体との連携による冠称を付して事業を実施します。

C. PR事業

市制施行50周年を契機として本市のまちづくりの歴史などを振り返り、本市が持つ魅力を市内外に向けて、積極的な情報発信等を実施します。

II 実施計画



2 実施事業

A. 記念式典

恵庭市制施行50周年記念式典

愛着

交流

まちづくり

情報発信

- ・時 期 令和2年11月1日（日）
- ・場 所 市民会館大ホール
- ・内 容 市制施行50周年を多くの市民や関係者の皆様と、これまでの歴史を振り返りながらお祝いをし、より一層の市勢発展の契機とするため、記念式典を開催します。

第1部 記念式典

第2部 アトラクション

第3部 記念講演



<平成12年11月1日 市制施行30周年記念式典>

II 実施計画



B. 記念事業（① 特別事業）

50周年記念パンフレット発刊

情報発信

- ・時 期 令和2年4月～5月（予定）
- ・場 所 全戸配布
- ・内 容 市制施行50周年の各種取組を効果的に実施するために、昭和45年からのまちづくりの歴史（歩み）や記念事業の内容を記載した記念パンフレットを作成し、全戸に配布します。

応援大使任命

交流

情報発信

- ・時 期 令和2年6月下旬～
- ・場 所 花とくらし展ほか
- ・内 容 記念事業のPRを行い、より一層盛り上げるために、市制施行50周年記念応援大使として任命し、各種記念イベントに参加します。

記念フォーラム

交流

まちづくり

情報発信

- ・時 期 令和2年7月11日（土）・12日（日）
- ・場 所 北海道文教大学鶴岡記念講堂大ホール他
- ・内 容 これからの自治体をめぐる社会の大きな変化に対応するため、多くの市民らとこれから求められる共生のまちづくりを一緒に学び考え、その成果を恵庭市から発信します。
 - 1日目 基調講演・特別講演・分科会（4テーマ毎に開催）
 - 2日目 分科会発表・恵庭宣言・市内見学

II 実施計画



タイムカプセル開封

愛着

交流

- ・時 期 令和2年8月（予定）
- ・場 所 ユカンボシ川河畔公園彫刻広場
- ・内 容 平成12年の市制施行30周年記念事業として和光小学校6年と恵庭中学校3年の児童生徒が彫刻作品内に格納したタイムカプセルを開封します。

子ども未来議会

愛着

交流

まちづくり

- ・時 期 令和2年5月～10月（予定）
- ・場 所 市議会議場
- ・内 容 市内の中学生が恵庭子ども未来議会議員となり、未来へのまちづくりに向けての一般質問や市長への政策提言などを行う議会を開催し、議会や市政に対する理解と関心を深めます。

NHK公開番組

情報発信

- ・時 期 令和2年4月以降
- ・場 所 市民会館大ホール
- ・内 容 市制施行50周年を盛り上げるためにNHK公開番組を恵庭市で実施し、恵庭に住む市民らの元気や街の息吹などを全国にPRするとともに、恵庭市民らに楽しんでもらうことを目的にNHKと共催で実施します。

新恵庭市史編纂

愛着

情報発信

- ・時 期 令和2年9月（発刊予定）
- ・場 所 市企画振興部広報課
- ・内 容 既刊「恵庭市史」発刊時（昭和54年）以降における、本市の発展の歴史を整理・記述した「新恵庭市史」を編纂し、恵庭の歴史を明らかにするとともに、市民の地域に対する理解を深め、様々なまちづくり事業や施策に役立てます。

拓望の像改修

愛着

情報発信

- ・時 期 令和2年5月～11月
- ・場 所 開拓記念公園
- ・内 容 昭和54年7月に恵庭市と山口県和木町との姉妹都市締結調印を記念して、同年8月に恵み野北緑地内・開拓記念公園に建立した「拓望の像」が劣化していることから、50周年を契機に改修・保存を行い、後世に継承します。

みんなで大絵画

愛着

交流

- ・時 期 令和2年7月～9月
- ・場 所 黄金ふれあいセンター、JR恵庭駅西口自由通路
- ・内 容 子どもたちと青年画家の協働制作により、交流を深め色形を通して市制施行50周年のシンボル壁画をつくり、記念事業に対する理解を深めます。

特別文化展

愛着

交流

- ・時 期 令和2年10月2日（金）～4日（日）
- ・場 所 市民会館
- ・内 容 恵庭の文化の移り変わりと、ふるさと恵庭の文化の魅力を感じてもらい、郷土愛を育み、市民の連携交流を深め、市民の夢と希望を育むことを目的に特別文化展を開催します。

特別スポーツ事業

愛着

交流

- ・時 期 令和2年5月～7月（予定）
- ・場 所 未 定
- ・内 容 市民誰もが夢を抱き、生涯を明るく健康に過ごすため、スポーツを活かしたまちづくりや健康づくりの推進を目的として特別スポーツ事業を開催します。

恵庭エッセー募集

愛着

情報発信

- ・時 期 令和2年4月～6月
- ・場 所 恵庭市民文芸第46号（令和2年10月発刊予定）
- ・内 容 恵庭の50年とそれぞれの50年の振り返りなどに関わるエッセー（テーマ「恵庭と私」）を募集することで、ふるさと恵庭の愛着心を深める機会となるとともに、恵庭市民文芸に掲載することで記念誌としてのPR効果を図ります。

II 実施計画



ふるさと恵庭布絵本

愛着

情報発信

- ・時 期 令和2年2月頃
- ・場 所 図書館本館、恵庭分館など
- ・内 容 私たちが生まれ育ったふるさと恵庭を想い製作した布絵本3部を本館と恵庭分館において登録し貸し出します。また、図書館各館や市役所1階図書コーナーにはタペストリーとして展示します。

オリジナル絵本

愛着

- ・時 期 令和2年10月以降
- ・場 所 緑と語らいの広場 えにあす
- ・内 容 恵庭にまつわるオリジナル絵本を作成し、ブックスタートプラス事業（1歳半健診の際に絵本をプレゼント）での活用を図ります。

恵庭ふるさと講座

愛着

交流

まちづくり

- ・時 期 令和2年6月～令和3年3月
- ・場 所 市内各所
- ・内 容 市制施行50周年を契機に改めてふるさと恵庭の魅力を発見し、市民としての自覚を高め、豊かな文化の継承と住みよいまちづくりを進めるために市民の学びの事業として実施します。

II 実施計画



サケの放流事業特別講座

愛着

交流

まちづくり

- ・時 期 令和2年4月以降
- ・場 所 市内小学校
- ・内 容 えにわ市民サケの会主催で毎年4月に実施しているサケ稚魚放流事業に加え、北海道立総合研究機構さけます・内水面水産試験場による市内小学校に出張出前授業を実施します。

巨大花アート

愛着

交流

まちづくり

- ・時 期 令和2年6月（予定）
- ・場 所 市役所前駐車場
- ・内 容 市役所前駐車場を大きなキャンバスにして各団体等が花でアートを彩り周年事業を祝うとともに、市民による恵庭の花のまちづくり活動をさらに推進します。

記念郵政小型印

愛着

情報発信

- ・時 期 令和2年4月1日～12月30日
- ・場 所 恵庭郵便局、恵庭漁町郵便局
- ・内 容 郵便局においても市制施行50周年をお祝いし盛り上げるために、記念ロゴマークをデザインした小型印を製作し、特別期間において希望者に対して郵便物等に押印するサービスを実施します。



II 実施計画



記念教育講演シンポジウム

交流

まちづくり

情報発信

- ・時 期 令和2年8月（予定）
- ・場 所 市民会館中ホール
- ・内 容 教育の今日的な動向についての講演を開催し、恵庭市のこれまでの教育の現状と課題を振り返るとともに、これからの教育を展望し、地域一体となった教育の推進を図ります。

記念マンホールを探せ

愛着

- ・時 期 令和2年6月～7月（予定）
- ・場 所 市内数箇所
- ・内 容 市制施行50周年記念ロゴマークのマンホール蓋などを複数作成し、市内に設置します。また、当該マンホールを探してもらうようなゲーム性を持たせることで、市民等が参加できる記念事業として実施します。

桜の記念植樹

愛着

交流

- ・時 期 令和2年9月～10月（予定）
- ・場 所 漁川左岸（旧保健センター裏）
- ・内 容 市制施行50周年を記念して桜の記念植樹をかわまちづくり事業と連携して実施します。

記念フード製作

愛着

交流

- ・時 期 令和2年9月～10月（予定）
- ・場 所 市内店舗
- ・内 容 パンやカフェ等の市内事業者において市制施行50周年に因んだ商品を企画・販売し、事業者や消費者にも記念事業に参加してもらう記念フード製作事業を行います。

e-niwa 放送

愛着

交流

情報発信

- ・時 期 令和2年4月以降
- ・場 所 e-niwa 放送局
- ・内 容 特別番組を編成し、記念事業を盛り上げます。
 - ① 恵庭川柳・・・恵庭市に関する川柳の募集及び発表
 - ② 歴史伝承お話の会・・・恵庭市誕生の頃のまちの様子や暮らし、子どもの遊びなどの伝承

記念仕掛け花火

愛着

交流

- ・時 期 令和2年7月～9月（予定）
- ・場 所 桜町多目的広場
- ・内 容 三四会まつり納涼花火大会において、市制施行50周年に因んだ仕掛け花火を打ち上げて、記念事業を盛り上げます。

II 実施計画



B. 記念事業（② 連携事業）

市制施行50周年を祝う機運を高めるため、市民等が実施する事業名称に市制施行50周年の事業である旨の冠称を付して多様な主体との連携事業を実施します。今後、冠事業取扱要領に基づき、事業を位置付けます。

C. PR事業

市制施行50周年記念事業をより効果的なものとするため、市内外に向けて積極的なPR事業を行います。

市の広報媒体(ホームページ、広報等)の活用

市ホームページ内に50周年事業室のページを作成し、記念事業に関連する取組の進捗状況や推進会議等の会議録を公開するほか、これまでの恵庭の歴史を写真とともに紹介していきます。

周知・記念グッズの作成

記念事業に統一感を持たせるため記念ロゴマーク及び記念キャッチフレーズを活用し、市制施行50周年を迎えることを印象づけ周知していきます。

例：ポスター、チラシ、横断幕、幟、職員の名札・名刺等

メディアの活用

コミュニティFM e-niwa と連携し、記念事業やイベントの内容、日程の周知を図ります。

啓発事業

多くの市民等に市制施行50周年記念事業に親しんでもらうことを願い、SNSにアップしてもらえそうなフォトスポットを設置します。

III スケジュール



市制施行50周年記念事業スケジュール（連携事業を除く。）

開催時期	事業名	会場等
令和元年 7月	陸上自衛隊中央音楽隊 恵庭市演奏会	市民会館大ホール
令和2年 1月		
2月	ふるさと恵庭布絵本	図書館本館ほか
3月		
4月	50周年記念パンフレット発刊（4月～5月） 恵庭エッセー募集（4月～6月） サケの放流事業特別講座 記念郵政小型印 e-niwa 放送（4月～） NHK公開番組（4月～）	全戸配付 恵庭市民文藝誌 市内小学校 恵庭郵便局ほか e-niwa 放送局 市民会館大ホール
5月	子ども未来議会（5月～10月） 拓望の像改修（5月～11月） 特別スポーツ事業（5月～7月）	市議会議場 開拓記念公園 未定
6月	巨大花アート 応援大使任命 恵庭ふるさと講座（6月～翌年3月） 記念マンホールを探せ（6月～7月）	市役所前駐車場 花とくらし展ほか 郷土資料館 市内数箇所
7月	記念フォーラム みんなで大絵画（7月～9月）	北海道文教大学記念講堂 黄金ふれあいセンターほか
8月	記念仕掛け花火（7月～9月） タイムカプセル開封 記念教育講演シンポジウム	桜町多目的広場 ユカンボシ川河畔公園 市民会館中ホール
9月	新恵庭市史発刊 記念フード製作（9月～10月） 桜の記念植樹（9月～10月）	市企画振興部広報課 市内店舗 旧保健センター裏
10月	特別文化展 オリジナル絵本	市民会館大ホールほか えにあす
11月	恵庭市制施行50周年記念式典	市民会館大ホール
12月		

恵庭市 企画振興部 50周年事業室

所在地 北海道恵庭市京町1番地

電話 0123-33-3131 (内線 4700・4701)

FAX 0123-33-3137